



新年のご挨拶

公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター 代表理事 山岡景一郎

賀正 新年を寿ぎご挨拶を申し上げます

年末は突然の国会解散による国政選挙があり、皆様には慌ただしい年の暮れを迎えられたことでしょう。午（うま）の年の平成26年は、景気も奔馬の如き上昇で、アベノミクスによる恩恵を受けられた企業も多かったことと存じます。自動車等の輸出産業は円安による恩恵で、各社とも大きな利益を出していますが、海外から材料を仕入れている中小企業の皆さんは、悪戦苦闘しています。

アベノミクスは、日本全体に経済的潤いを与えているように見えますが、私たちの生活衛生営業者全体をみると、その流れに乗っているとは思いません。

今から30年前、「生衛」が「環境衛生同業組合」と名乗っていた時代は、「日本政策金融公庫」の前身である「環境衛生金融公庫」から3500億円の融資枠がありました。現在の融資枠は、その3分の1以下となっています。ということは、私たちの生衛業界が発展していないということです。



本年もよろしくお祝い申し上げます。

代表理事 **山岡景一郎**

専務理事 **伊井 光晴**

経営指導員 **碓 薫**

経営指導員 **松宮純子**

主 事 **山本まり子**

外に向けてはTPP問題、内には、先送りにはなりませんが、10パーセントの消費税問題とデフレ脱却に伴うインフレ対策。私たち生衛業者は、これらの課題を座して見過ごしてはならないと思います。

一昨年、「和食」がユネスコの無形文化遺産に登録され、私たちの仲間が、一つ頭を出したように、何か工夫を凝らして、共に発展策を考えようではありませんか。

当指導センターも生衛業の皆様のサポート機関として、機能を十分に活用いただけるよう一層の努力を重ね、関係団体と一丸になり時代に対応できる振興策を図っていただけるよう取り組んでまいり所存ですので、引き続き、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご発展とご活躍を心からお祈り申し上げます。



京都から真の地方創生の実現を

京都府知事

山田 啓二

府民の皆さま、あけましておめでとうございます。

昨年春、多くの皆さまからご信託を賜り、府政のかじ取りを引き続き担わせていただくことになりました。皆さまからいただいた期待を胸に、全力を尽くして京都府政を推進してまいりますので、府政に対するお力添えをよろしくお願い申し上げます。

社会は大きな転換期に

昨年は、未来に向かっての課題が明確になった年でした。「平成26年8月豪雨」をはじめ、気候変動の影響により京都は3年連続の甚大な災害に見舞われました。改めて被害を受けられた皆さまにお見舞いを申し上げます。府は、一日も早い復旧と将来にわたっての安全確保対策に、国・市町村と連携し全力を挙げて取り組んでいるところですが、「経験したことのない」や「史上最大」という表現が毎回のよう繰り返される現状を見ると、もう一段階上の根本的な防災対策が大きな課題になっていると思います。

また昨年、私が会長を務める全国知事会で「少子化非常事態宣言」の決議を行いました。地方消滅とまで言われる少子化の問題も高齢化の進展と併せて一刻の猶予もならない状況にあり、婚活から出産、子育て、雇用問題まで、幅広い分野で抜本的な対策を講じなければなりません。

さらに、東京一極集中の是正や中小企業・農林水産業の振興、環境・エネルギー問題など、今、日本社会は大きな転換期に来ており、これまでの対応では解決できない課題を多く抱えています。従来の制度や政策を大きく超えた発想やスピード感をもった新たな施策により「新しい安心」を創出していかねばなりません。



住んでよし、子育てしてよし、
学んでよし、訪れてよしのまち
づくり

京都市長

かどかわ

だいさく

門川 大作

明けましておめでとうございます。

この一年の皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

振り返れば昨年も、市民の皆様のご尽力の下に京都の未来のまちづくりが大きく前進した年でした。

京都が世界一の観光人気都市に。世界的に最も影響力を持つ旅行誌の読者投票での栄冠。

美しさを増す景観、看板。「看板等も綺麗になり、京都のまちが更に美しくなりましたね」。よくそんな声をいただきます。

盛り上がる「京都マラソン」。2019年のラグビーワールドカップも西京極への招致に全力。

「歩くまち・京都」、公共交通優先化の取組。四条通の歩道拡幅、京都駅南口駅前再整備が着工。

祇園祭後祭の復活、大船鉦の復興。各地の祭りも活気を増しています。

ゾウ4頭を迎え更に進む動物園再整備と地域の活性化など、地域資源を一層生かす取組が各地で。

大交流時代の実現へ

ただ、一方で京都の観光客数は大幅な回復を見せ、植物園は近年最高の入園者数を記録し、「海の京都」観光圏に認定された府北部5市2町で開催された「海フェスタ京都」では140万人を超える方々にご来場いただきました。

京都府立医科大学、京都府立大学及び京都工芸繊維大学の3大学による全国初の教養教育共同化施設が完成し、豊かな人材育成・交流拠点として活動を始め、学研地域にも企業の立地が相次ぎ、「けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）」（旧「私のしごと館」）も動き始めました。

さらに今年は、悲願であった京都縦貫自動車道が全線開通し、高速道路の整備が大きな節目を迎えます。また、京都舞鶴港の整備やJR奈良線の複線化事業など、京都がこれまで取り組んできた基盤整備が大きな成果を上げつつあります。これらの整備された交流基盤の上に、「海の京都」、「森の京都」、「お茶の京都」や15の「みやこ構想」の花を咲かせ、文化・スポーツ、学術・研究、産業などあらゆる分野で「新たな交流」を進める「世界の交流首都・京都」が姿を現しつつあります。

とりわけ今年は、本阿弥光悦が鷹峯の地で光悦村を開いてから400年の節目の年。オール京都の力を結集した「琳派400年記念祭」で、着物や工芸品など伝統産業の復興を目指すとともに、「PARASOPHIA：京都国際現代芸術祭2015」と併せて京都の文化新時代を築き上げていきます。

真の地方創生を目指して

これまでの安心を超える「新たな安心」の創出、北から南まで京都の資源と魅力を活かした「新たな交流」により、府民の皆さまと力を合わせて京都の未来を切り開いていきたいと思えます。「少子化対策」、「東京一極集中の是正」、「地域活性化」という地方創生を進めるためにも、京都から安心と交流をつくり出し、お互いが支え合う地域社会を築いていく。京都には、それを可能にする力があります。今こそ、私たちの持つ「京都力」を結集し、真の「地方創生」をつくり上げていきましょう。

この一年の、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

和食・日本酒の人気上昇。

産学公連携による新産業の創出。

区役所を中心とした市民参加事業が活発に。

市バス・地下鉄の利便性向上と大幅な増客。

保育所持機児童ゼロの実現をはじめ子育て支援、教育、地域に根差した介護・医療も着実に前進。

ごみ減量4割減を実現、さらに半減へ。「雑がみ」の分別・リサイクルなど新たな挑戦。

地域・保護者の方々のご参加の下、学校教育が進展。

増加する大学生、留学生。

台風・豪雨など厳しい災害もありましたが、消防団、水防団、自治会、自主防災会、社会福祉協議会などの皆様「自分たちのまちは自分たちで守る」との高いお志、地域力に改めて感服。深謝。

この6年で2割近い職員を削減、190億円の年間人件費を削減するなど行財政改革を断行。福祉や教育の充実、安心安全の取組を推進。

市税収入がピーク時の1割減で下げ止まったままなど、厳しい市政運営が続きます。しかし、借金（市債残高）を減らし、更なる改革で京都の未来を築きます。鉄道博物館、ロームシアター京都、美術館再整備構想、崇仁地域への市立芸大移転、琳派400年やパラソフィア（京都国際現代芸術祭）など、本年も未来への飛躍の土台となる取組が盛りだくさん。住んでよし、子育てしてよし、学んでよし、訪れてよしの「世界一安心安全な、やさしさあふれるおもてなしのまち」を力強く目指してまいります。

平成二十六年 秋

旭日双光章

京都府食鳥肉販売業生活衛生同業組合
理事長

中川 修 氏

永年の功績を認められ、
平成二十六年の叙勲をうけられました。
栄えある受賞おめでとうございます。

厚生労働大臣表彰者

旅館ホテル

野村 一雄

美容業

新谷 勝美

食鳥肉販売業

松本 栄治

中央会理事長表彰者

公衆浴場業

鈴木 信也

麺類飲食業

植田 宏治

飲食業

鳴海晴一郎

栄えある受賞おめでとうございます

平成26年度生活衛生功労表彰受賞者 (敬称略)

知事表彰者

理容

西堀 慎介

クリーニング

安田 義一

旅館ホテル

田中 秀彦

麺類飲食業

吉里 年和

寿司

花登 一彦

料理

堀場 弘之

飲食業

横山 由数

協議会会長表彰者

麺類飲食業

太田垣 哲男

麺類飲食業

矢野 敏弘

食鳥肉販売業

重田 久枝

寿司

木村 裕一

中華料理

山下 晴夫

飲食業

石谷 彰男

飲食業

本城 忠宏



SeeL 事業報告

□ 生衛業経営セミナー H26.10.06 (月)

京都市上京区・京都ガーデンパレスにて開催し、126名の方が受講されました。講師の東海旅客鉄道株式会社（JR 東海）相談役 須田 寛氏より『新幹線経営に学ぶ企業家精神～東海道新幹線50年の歩みを振り返って～』をご講演いただき、まさに新幹線さながらのスピード感でありながらもわかりやすい語り口で、生活産業として経営環境の変化に機敏に対応する姿勢や、安全な生活システムを作ることについてお話をされ、限られた講演時間に対し、正確な時刻で終えられたことも会場を一層沸かせました。続いて、（公財）全国生活衛生営業指導センター専務理事 小宮山 健彦氏より『生活衛生同業組合の組織と活動～組合活性化と国民生活～』のご講演をいただき、生活衛生同業組合の活性化への取り組みと各生衛業の連携等についてお話をされました。受講参加者からは、「JRも生衛業界も根幹は同じ。安心で安全な社会への貢献や消費者の生活の一部であることを常に考えて使命をしたい。」「組合組織としての歴史背景を知り、活動することによって情報を生かすことを学んだ。」「若い世代を伸ばし育てる機会をつくりたい。」などの声が多数寄せられました。



□ 第34回京都 SeeL フェア H26.10.26 (日)

京都市上京区・平安女学院にて開催し、好天に恵まれ、約3,000人の方にご来場をいただきました。

今年はステージを屋内から屋外に変更して消費者に対する生衛業のPRを実施し、ステージイベントでは、クリーニング組合によるクリーニングに関する知識や情報を盛り込んだ「クイズ大会」、寿司組合による京都ならではの「鯖寿司」実演と来場者参加の鯖寿司体験、若手女性麺職人による「手打ち蕎麦」の実演を解説付きでわかりやすく披露。また、開催を重ねるたびにファンが増えている、卓越した技能と確かな味を伝えるための個性あふれる各生衛組合のプロによる出店や、老舗料亭の主人による繊細な妙味を学校の調理室で体験する「楽しい京料理教室」など受講者を大いに魅了しました。

来場者アンケートでは、各世代にまんべんなく参加をいただいていることや、今年おこなったチラシのポスティングの活用が一定の効果をあげるなど、安定的に広められた他、知人等の紹介で来場されたケースなど、生衛業ならではの親しみやすい雰囲気や安心感などが周知され、より身近なものとして理解を深める機会とすることができました。



□後継者育成支援事業出前授業 H26.10.31 (金)



市立深草中学校 2年生 136名
講師:麺類飲食組合 堀部和宏氏、河村製粉(株) 河村浩也氏

手打ちそばの一連の作業を、講師自らが説明をおこないながら実演をした後、そば職人としての経験談を交えながら、上下関係の厳しさをはじめとする仕事のあり方や取り組む姿勢について、またそこから得ることのできるやりがいについて話をされました。初めて身近で見る技術への興味や、講師の、ひとりひとりに語りかけるような真剣な口調に、しっかりと応えるかのように聞き入る生徒の姿が印象的でした。また、授業の様子は京都新聞の取材を受け、翌日朝刊の市民版に掲載されました。

□衛生水準の確保・向上事業推進会議

H26.11.11 (火)



京都市上京区・京都ガーデンパレスにて開催し、京都府・京都市各生活衛生課及び日本政策金融公庫京都支店、各生活衛生同業組合事務局、当指導センターの関係機関が集まり、今年度より実施された『生活衛生同業組合活動推進月間』及び『衛生水準の確保向上事業』について、当指導センター及び各生衛組合が実施する行動計画や広報、情報提供等の説明をおこない、関係機関が連携をとりながら、生衛組合の基盤・組織強化を図っていくことを確認しました。

□生活衛生営業経営研修会 H26.11.28 (金)



京都市上京区・京都ガーデンパレスにて開催し、58名の方が出席されました。平安女学院大学 国際観光学部講師 永田美江子氏を講師にお招きし『顧客満足につなげるホスピタリティ』について、マナーの観点からホスピタリティ=おもてなしについてご講演をいただき、「表情」「身だしなみ」「あいさつ」「態度」「言葉づかい」のマナーの要素のポイントや、参加者がペアになって実際の表情の作り方や視線の位置などの印象を確認するなど、ホスピタリティのあり方についてブラッシュアップをおこなう機会となりました。生衛業はお客様の生活に近い存在であるために、多様な価値観の中で顧客満足の比較にさらされがちですが、ちょっとした心がけの実践ひとつで心地よい人間関係を築き顧客満足につながる対応ができることを教えていただきました。

□クリーニング業務従事者講習 H26.11.30 (日)



京都市中京区・ハートピア京都にて開催し、55名の方が受講されました。元京都府宇治保健所衛生課長 塩見修講師による『衛生法規及び公衆衛生』では、クリーニング業にはなぜ衛生法規による規制があるのか、お客様と業務従事者の安全と健康を守るためのコンプライアンスの徹底や衛生管理、ニュースで連日取り上げられたエボラ出血熱やデング熱を含む感染症の解説や予防対策等について詳しく解説をいただきました。繊維製品品質管理士 西山誠講師による『洗濯物の受取、保管及び引渡し・洗濯物の処理・繊維及び繊維製品』では、お客様へ適切な情報提供をおこなうために必要な基礎知識や2016年から使用される新JIS表示、特に注意が必要なトラブル事例、工場における洗浄剤の混合危険などについて解説をされ、“業務従事者も消費者にとってはプロフェッショナルである”ことを意識づける講習となりました。

京都府生活衛生営業指導センター事業のお知らせ

●平成 26 年度第 2 回後継者育成支援協議会

日時 平成 27 年 1 月 29 日 (木) 14:00~
場所 京都ガーデンパレス「橘」

●無料税務相談会 (右記のご案内をご覧ください。)

日時 平成 27 年 2 月 12 日 (木)・13 日 (金)
10:00~16:00 (※要予約/お一人様 1 時間まで)
場所 京都府生活衛生営業指導センター
◇ご予約は当指導センターまでお電話ください。
TEL 075-722-2051

●平成 26 年度第 2 回三役会及び理事会

日時 平成 27 年 3 月 16 日 (月) 13:30~
場所 京都ガーデンパレス「橘」

確定申告時期の
直前です！
ぜひご利用くだ
さい。



京都府生活衛生営業指導センター
無料税務相談会のお知らせ

確定申告など税金に関する疑問はありませんか？
当指導センターでは、女性税理士による
無料税務相談会を開催します。
ぜひ、ご利用ください！

平成27年2月

12 (木) **13 (金)**

時間 ●午前 10 時~午後 4 時 **※要予約**
※ご相談時間はお一人様 1 時間までです。
場所 ●京都府生活衛生営業指導センター
京都府左京区田中西樋ノ口町 90

ご予約は
当指導センターまで
お電話下さい。
TEL : 075-722-2051
※受付時間: 午前 10 時~午後 4 時

個人の所得税の申告と納付は3月16日(月)までです。

税務署からのお知らせ

平成26年分

確定申告

申告書の作成は
国税庁ホームページが
おすすめ

確定申告 検索

Step1 国税庁ホームページで申告書を作成

Step2 ネットを使って e-Taxへ送信

印刷して送付

申告と納税

所得税および復興特別所得税 贈与税	消費税および地方消費税 (個人事業者)
平成27年 3月16日(月)まで	平成27年 3月31日(火)まで

※平成25年分からは電子申告書、社会保険/国民年金の届出に、平成26年1月以降は電子申告書/電子納付書(個人事業者)に変わります。

復興特別所得税の
記載漏れにご注意ください！

平成 25 年分から平成 49 年分まで、復興特別所得税 (原則として各年分の所得税額の 2.1%) を所得税と併せて申告・納付することとされています。

確定申告書の作成に当たっては、「復興特別所得税額」欄の記載漏れのないようご注意ください。

還付申告の方を含め、申告される全ての方について、「復興特別所得税額」欄の記載が必要となります。

国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」をご利用いただければ、画面の案内に従って金額等を入力することにより、税額などが自動的に計算され、計算誤りのない申告書を作成することができます。

国税庁ホームページ 確定申告 検索

詳しくは HP より
平成 26 年分確定
申告特集をご参考
ください。



Kyoto SeeL 通信

Vol.180 Winter

編集・発行

公益財団法人
京都府生活衛生営業指導センター

京都市左京区田中西樋ノ口町 90
TEL 075-722-2051
URL <http://www.kyoto-seel.com/>

京都SeeL 検索



2月は、標準営業約款
登録月です。

安心・安全をお約束する「S マーク」です。

+ SeeL tweet ++

“京都人あるある”に『地元の観光名所には、ほとんど行ったことがない』というものがあります。場所案内はかろうじて出来るものの、実は一度も行ったことがない・・・というのはよくある話。私にも未知なる京都がありまして、ついに今年のお正月、満を持して行くことができました・・・金閣寺です(汗)。念願は“雪の金閣寺”・・・と、こだわり続けて十一年、雪道を神妙な面持ちでゆっくりと進み、景色が開けたその瞬間の見事な白と金色のコントラストに、地元民を忘れ多くの観光者と大歓声。写真や映像でよく知る光景も、実際に見ると知らないことがたくさんあり、その歴史背景がまた知りたくなります。「知っている」と「知らない」では大違い、そして「理解している」と「理解していない」では見える光景が違ってきます。2015年はずっと知り、理解するべく京の未知なる場所を歩きます。本年もよろしくお願い申し上げます。[J]